

三山・田喜野井地区（東部）

会場	三田公民館							
日時	1月27日(日)10:00~11:30							
参加者数	10名(男6、女4)							
年代	~20代	30~40代	50~60代	70代~				
男	0	0	0	1	3	5	1	
女	0	0	0	0	0	0	0	0



分野	主なご意見
①健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する介護体制の強化が必要 ・病院建設より、将来の見込みをしっかりと立てるべき ・障害者に対してやさしいまちには感じない
②教育・子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育と地域の交わりが必要ではないか ・生徒数が減って、廃校となった小学校の跡地の利用を考えるべき ・子どもの頃からのふるさと意識の醸成が必要
③市民活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ捨てなど住民同士の助け合いだけに頼るのは良くない ・元千葉都民が地元になじんでいけるようにするべき ・市民住民のコミュニケーションを新たな仕組みの構築が必要 ・地域の共助意識を高める
④経済	—
⑤環境	—
⑥安全	<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策の強化 ・防災に対する意識が高まっているが実態とちがう ・高齢化での被害に対して地域でできるシステムの構築
⑦都市整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消や道路の安全対策を進めてほしい ・公共交通（バス）を大型化したり、路線を増設してほしい ・高齢者が、自家用車がなくても住める交通整備が必要ではないか ・外国人が増えていく中、外国人の受入をどうするか ・農地を利用して、公園を作ってもらいたい ・小学校の空き教室や跡地の活用
⑧生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・三田公民館の改築
⑨行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・三山は市域のはずれにあるため、行政の対処が足りない ・習志野市との協調がないのもっと連携してほしい ・若い世代の人生選択の幅が豊かにあるまち ・行政から紙ベースによる情報の伝達が多すぎる ・市民、地域住民の役割と行政の関係を見直す ・IT・AIの進化・活用により、住民サービスを再構築する